



無数のゲンジホタルが飛び交う日野川（舟場付近）

無数のホタルの光に酔いしれて ホタル観察会&ナイトウォーク

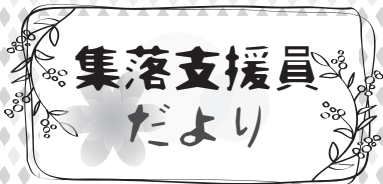
6月14日、「2024ホタル観察会
& ナイトウォーク」（町公民館主催）
が開かれました。
はじめに、大山自然歴史観察員の
千村隆司さんが、ホタルの生態や観
察時のポイントなどを説明。40人を
超える参加者は、最後まで興味津々
に聞いていました。
観察会では、1500匹近くのゲ
ンジホタルが飛び交い、「たくさん
光ってきれい！」などの声が聞こ
え、参加者はホタルの光に魅了され
ていました。



リズムののってドラムを演奏する横田さん

会場を一つにする、音楽の魔法 小さな拠点高宮の郷「小さな音楽祭」

6月30日、菅福社会体育館で「小
さな音楽祭」が開かれました。
日野町に縁のあるプロドラマー横
田誓哉さんをゲストに迎え、町内の
コーラスグループや近隣学校の吹奏
楽部などが出演。当日は約200人
が来場し、横田さんと各出演者の演
奏と合唱のコラボレーションに大き
な歓声をあげていました。
横田さんは演奏後、「『小さな』と
ついているがたくさんの人が集まり、
大きなイベントになって嬉しい。ま
た演奏で帰ってきたい」と、笑顔で
話しました。



KATAGIRI KEI
片桐 圭

担当地区：
高尾・後谷・金持



6月9日、金持第二拠点にて食事会が開催され
ました。

後谷・金持・高尾の3集落の皆さんに加え、高
尾公会堂のカフェによくおいでくださる根雨や黒
坂の皆さんにもお越しいただき、総勢40人のに
ぎわいとなりました。調理にご協力くださいまし
た金持婦人会の皆さんをはじめ、ご参加くださ
った皆さん、ありがとうございました。

来月も開催予定です。お楽しみに。



企業版ふるさと納税の 寄附企業様をご紹介します

企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）とは、
地域再生法の認定地方公共団体が実施する事業
に対して企業が寄附を行った場合に、税制上の
優遇措置を受けることができる制度です。

この度、下記企業より寄附をいただきました
のでご紹介します。

企業名：株式会社アイテック（米子市）

代表取締役 井上一貴 様

寄附年月：令和6年6月

〈事業内容等〉

- ・測量業 ・補償コンサルタント
- ・建設コンサルタント
- ・建設業 など

【問合せ先】

役場企画政策課（電話 72-0332）



高尾・後谷・金持地区「宝仏山源流の会」

人口減少が進むなか、いつまでも住み慣れた地域で暮らし続けていけるよう集落同士が新たな仲間となり、連合自治会のような広域的な組織で「みんなの暮らしを守る仕組み」を作っていくことが「小さな拠点づくり」です。

高尾・後谷・金持地区で4月から新たに活動が始まった小さな拠点「宝仏山源流の会」。現在、集落支援員の片桐圭さんが運営する金持地区のカフェの開設や、各地区での百歳体操の実施などが行われています。



▲集落の皆さんがいつでも集える場、つながる場、憩いの場として、長年空き家だった家を利用して気軽に立ち寄れるカフェを金持地区に開設しました。

—「宝仏山源流の会」活動概要—

- ▼食を通じた、仲間と笑顔を増やす仕組みと場所づくり
- ▼誰もが、最後まで安心して暮らし続けられる地域を目指した仕組みづくりを開始。
→困りごとの除雪へ対応するための体制づくり、安心して暮らすため AED を設置、講習実施
- ▼先進地を視察して、地域づくりについて学ぶ機会を創出
- ▼住民の「あったらいいな」が詰まった地域づくり

—高尾・後谷・金持地区集落支援員として—

夫婦で日野町へIターンしてきた片桐さん。以前暮らしていた東京で子ども食堂のスタッフとして活動していた経験のある片桐さんは、地域のコミュニティづくりに関心があり、4月から集落支援員として活動を始めました。

「皆さんが利用しやすい場を作っていきたい」と話す片桐さん。「まずはコミュニティスペースとして、このカフェを皆さんに認知してもらおうこと。誰でも気軽に立ち寄れる場にしていけたら」と今後の展望を語りました。



集落支援員は、個々の集落でやりたいことをむすびつけ、さまざまなことを調整する役。集落再生に向け、さらなる活動を進めていきます。

◀金持地区での百歳体操



集落支援員
(高尾・後谷・金持地区)

かたぎり けい
片桐 圭 さん